

流山市市民参加推進委員会の評価シート

対象事業名	流山市保育料徴収規則の改正
担当課	保育課

① 市民参加の方法の選択について

パブリックコメントに市民への情報提供としての意味があることは認めるが、パブリックコメントと並行して関係者や関係団体等との意見交換も必要ではなかったか。

《各委員からの意見》

・保育料の改定という、実際に子育て中の人に関わってくる重要な事業であり、有識者や実際の保育現場の状況を知っている人のいる審議会での意見聴取は、たいへん重要であったと考える。しかしながら、一般市民から広く募集したはずのパブリックコメントが0件だったことに少し疑問を感じ、もっと直接意見を聴取することができる、意見交換会（タウンミーティング）も必要だったのではないか。

・結果論であるが、パブリックコメントが1件も寄せられなかったことは、市民の関心の度合いと意見を書面にすることの煩雑さとの関係であると思われる。行政として、専門審議会だけではなく広く市民の意見を聴取することによって、本件における市民参加を図りたいのであれば、意見交換会等も考慮されるべきではなかったか。

② 市民参加の方法のスケジュールの妥当性について

スケジュールには余裕のないスケジュールだったと言わざるを得ない。

《各委員からの意見》

・案件の性格上審議会を優先するが、保育料の額について市民の意見を聞こうと判断し、パブリックコメントを実施したことは評価できる。
・平成27年度からスタートさせるため、早急に調整する必要のある事業だったと推察できるが、パブリックコメントと審議会を同時に行うなど、時間がない中で行ったような状況を感じてしまう。

③ 事業の内容や市民参加の仕組みに対する市民等への情報提供について

パブリックコメントの実施に先駆け、市内すべての保育所・幼稚園・児童館及び子育て支援施設に、資料を設置するなど情報の提供は適切と評価する。

《各委員からの意見》

・パブリックコメントが0件であったことを考えると、実際、保育園を利用している人たちが、この制度や事業の内容を本当に知っていたのか疑問が残る。もう少し、時間をかけて、実際の利用者負担が変わるかもしれない事案であることを、アピールする必要があったのではないか。

・通常の資料設置個所以外にすべての保育園、幼稚園等に資料を設置したとのことであるが、どの程度閲覧されたのかチェックできるような仕組み、および投書箱の設置等は考えられないか。

④ 改善点について

《各委員からの意見》

・パブリックコメントが0件であったことは、意見がなかったとらえてるのはどうか疑問が残る。もっと、事業内容を保育園利用者にも知ってもらい、または、土・日曜日に合わせてタウンミーティングなど意見交換会を行うなどしてもよかったのではないか。

・パブリックコメントが0件であった理由は何であったのか。市民参加への働きかけ不足であったのであれば、今後父母会への事前の情報提供を行うなどして、市民参加への工夫をしてはどうか。

⑤ 当該事業の評価について

A	B	C	D
---	---	---	---